

報道関係者各位

山とまちをつなぐ拠点に！ 安威川ダム周辺の公園の名称が「ダムパークいばきた」に決定

茨木市では、市北部地域「いばきた」で建設が進む安威川ダム（令和5年度本格稼働予定）の周辺に整備する公園の名称を一般公募により募集し、このほど、市民投票と関係者意見の聴取を行いました。

その結果、公園の名称は「ダムパークいばきた」に決定いたしました。選定の経緯等は以下のとおりです。

■決定名称

ダムパークいばきた

■選定理由

市民投票の結果と関係者意見における「わかりやすさ」「呼びやすさ」といった評価、名称応募時・投票時いずれも「いばきた」というフレーズに対する支持が高く、「山とまちをつなぐハブ拠点」として広く茨木市をPRするにふさわしいため。

■最優秀賞受賞者（※同案応募のため複数受賞）

- ・新免 弘樹（しんめん ひろき）さん（東京都・46歳）
- ・田中 靖（たなか やすし）さん（静岡県・60歳）

■受賞者コメント

【新免 弘樹さん】

この度は、たくさんの方の中から選んでいただき、ありがとうございます。「ダムパークいばきた」は、「どんな公園なのか？」「どこにあるのか？」それらがパッとわかる名前に。字面も、カタカナとひらがなのバランスを考慮しました。じぶんは、いまは東京在住ですが、生まれも育ちも北摂なので、茨木市は親しみのあるまちです。でも、こんな魅力的な公園ができるなんて、新聞記事を読むまで知りませんでした。まだまだ可能性のあふれるまちなんだなあ、と気付かされました。ワクワクすることが、次々うまれるまち、茨木市。「ダムパークいばきた」へ訪れるひとたちのところの中に、たくさんの方のワクワクがうまれますように。

【田中 靖さん】

自分の案が選ばれ光栄です。大変驚いています。ダムの近くの公園で、いばきたと通称言われている馴染みやすい名前をと思い、名付けました。コロナ禍ではありますが、この公園が、市民の皆様をはじめ、利用される方々に安らぎ、親しみのある公園になってもらえるとうれしいです。

■福岡洋一市長コメント

本市の新たなシンボルにふさわしい名称になりました。皆様に愛され、茨木市北部“いばきた”の活性化に向け、日本一のつり橋など公園整備を着実に進めていきます。



【本件に関する問合せ先】

北部整備推進課長 電話：072-620-1609

別添資料

■名称選定手順

- ①名称案公募（令和4年8月26日（金）～9月22日（木））
総応募数 1,439 件
- ②一次選定（締切後～10月中旬）
事務局により推薦作品 10 案を選定
- ③二次選定（10月24日（月）～11月15日（火））
市民投票及び関係者意見聴取
市民（在勤・在学含む）投票数 2,714 票
- ④最終決定（12月15日（木））
市長が最優秀賞を決定・公表

■表彰景品等

- ・最優秀賞 商品券 30,000 円分（受賞者 2 人で按分）

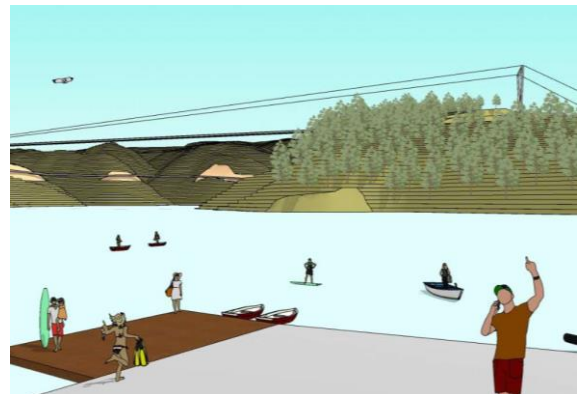
■公園について

- 令和6年度のオープンを予定している同公園は、年間来園者数 100 万人をめざし、官民連携事業による整備を進めています。
- 公園内のダム湖上空には、人道橋としては日本最長の 420m の長さを誇る吊り橋を民間施設として整備する予定です。
- 吊り橋からのバンジージャンプや湖面を活かしたカヌーやカヤックなどの水上アクティビティが楽しめるほか、いばきたの情報発信や市民活動の拠点施設、ダム湖の眺望を楽しめる飲食・物販施設等を計画しており、地域活性化に向けた本市の新たな魅力スポットとしての役割が期待されています。

イメージパース



広場エリア



デッキエリア（水上アクティビティ）